測量計算・電子野帳（TS）

A-SurveyAd

Android

エース プロジェクト

2019/05

Ver 3.1.9 にて追加された機能です。

・マルチボタンに、″タップ調整″を追加

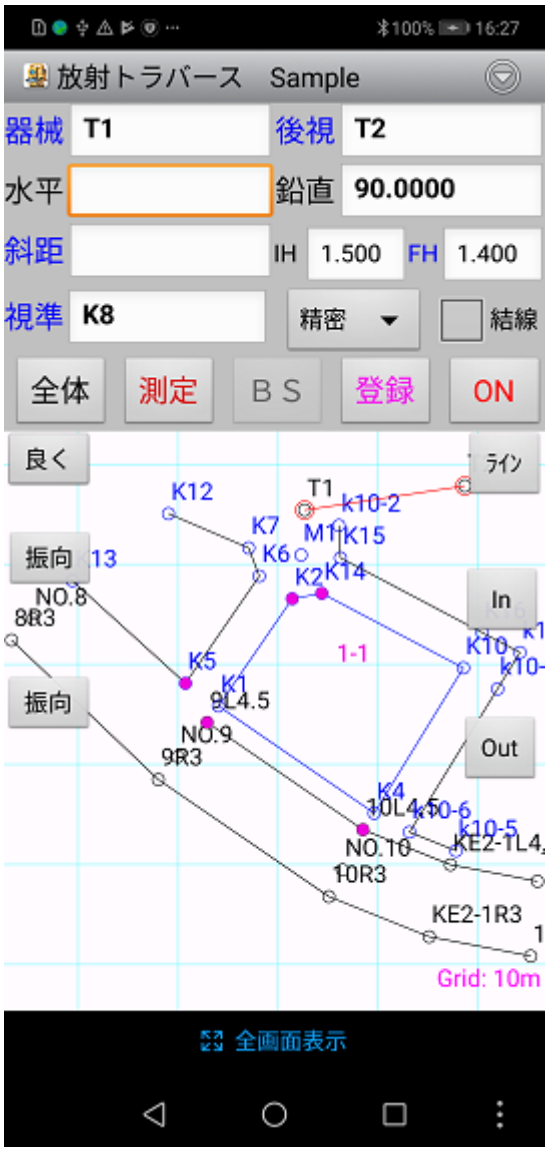
１、マルチボタンに、″タップ調整″を追加

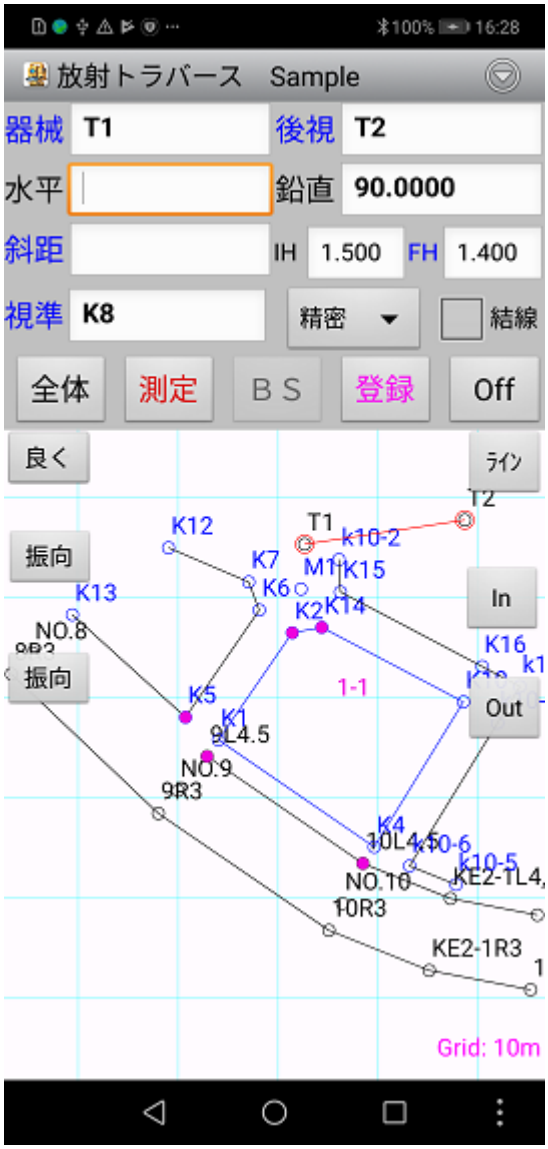
　プロット画面から、タップで点を選択する処理は、画面サイズなどを変更しても自動で計算処理しています。

今回、初めての機種の、Ulefone Armor X　ユーザ様から
フルスクリーン（全画面表示）に設定し、使用した場合にタップで点を
取得できないとの報告がありました。

A-Ad の動作確認済の機種は、相当数ありますが、
Ulefone Armor X　でタップ選択が上手くできないとの事で
対策として、“タップ調整”という機能を追加し対応しました。
今後、新たな機種も発売される事も含め、今回の機能で対応できると
思います。
もちろん、既存の機種でも「タップ調整」を実行して頂いて構いません。

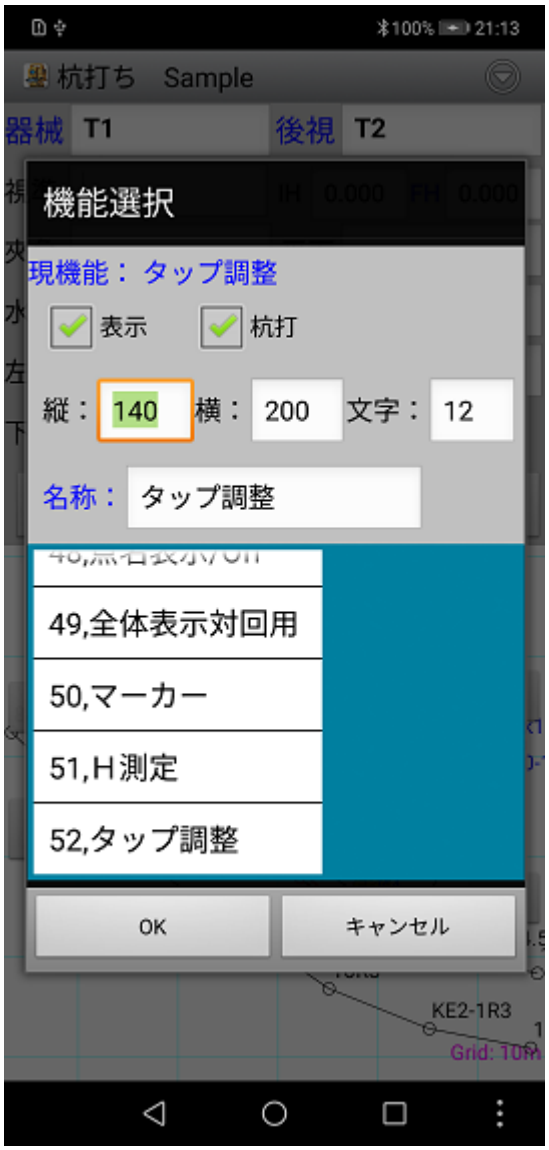
フルスクリーン（全画面表示）とは、HUAWEI P20 lite で説明した下記の設定です。





この様に、画面の下や上側に黒い部分が表示されるのは、
端末が、縦長になり縦と横の物理サイズ（画面サイズ）が異なるからです。
これをアスペクト比といいます。
HUAWEI P20 lite は、19：9
Ulefone Armor X　は、18:9
Ulefone Armor 5 は、18:9
フルスクリーン（全画面表示）は、OS 側が引き伸ばして表示する機能です。
Armor X　以外では、タップ位置のズレは生じていませんが
今回の、「タップ調整」で、これからの様々な端末にも対応できると思います。

マルチボタンに、52、**タップ調整**が追加されています。
ボタンを選択すると、ボタンの文字が赤色になり、「全体」表示になります。
“プロット枠の上側をタップして下さい。”のメッセージが出ます。
下記の画像の、赤枠の辺りをタップして下さい。
“タップ補正量を取得しました。”とメッセージが出ます。



杭打ちの画面で実行しその後、視準点の指示でテストするのが良いと思います。
確定後に[放射トラバース]で、一度、「全体」ボタンを押して下さい。

一度、実行すれば「タップ調整」のボタンは不要なので、設定でチェックを外すことで非表示にしておきます。
補正量は、システムの条件ファイルに保存されます。

画面サイズを変更した場合は、再度、「タップ調整」を実行してください。

例えば、設定―画面―表示モード(設定―ディスプレイ―表示サイズ)や

A-Ad の「表示条件」の“タイトルを表示する”の、ON,OFF、

今回の、フルスクリーン（全画面表示）の ON,OFF　など。